

高等学校 保健体育

解答についての注意点

- 1 解答用紙は、マーク式解答用紙と記述式解答用紙の2種類があります。
- 2 大問①～大問③については、マーク式解答用紙に、大問④については、記述式解答用紙に記入してください。
- 3 解答用紙が配付されたら、まずマーク式解答用紙に名前を記入し、受験番号を次の〔記入例〕に従って、鉛筆で黒くぬりつぶしてください。※1
記述式解答用紙は、全ての用紙の上部に受験番号のみを記入してください。※2

〔マーク式解答用紙記入例〕 ※1

| | | | | | | | | |
|------|---|----|-------|-----|-----------|---------|---------|-------|
| 解答用紙 | | 名前 | 教育 花子 | ■ | | | | |
| 受験番号 | | | | | | | | |
| | A | 9 | 8 | 7 | 6 | 5 | 0 | |
| A | ① | ② | ③ | ④ | ⑤ | ⑥ | ⑦ | ⑧ ● |
| B | ① | ② | ③ | ④ | ⑤ | ⑥ | ⑦ ● | ⑧ ⑨ ⑩ |
| C | ① | ② | ③ | ④ | ⑤ | ⑥ ● | ⑧ ⑨ ⑩ | |
| D | ① | ② | ③ | ④ | ⑤ ● | ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ | | |
| E | ① | ② | ③ | ④ ● | ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ | | | |
| F | ① | ② | ③ | ④ | ⑤ | ⑥ | ⑦ ⑧ ⑨ ● | |

〔記述式解答用紙受験番号記入例〕 ※2

| | |
|------|-------------|
| 受験番号 | 9 8 7 6 5 0 |
|------|-------------|

- 4 大問①～大問③については、選択肢のうちから、問題で指示された解答番号の右にある数字のうち一つを次の〔解答例〕のように黒くぬりつぶしてください。機械が判断できず回答が無効となる場合がありますので、マークはHB、Bの鉛筆で濃く確実にぬりつぶしてください。また、受験番号等の記入ミス等、不正確な記入をした場合は解答用紙が無効になることもありますので、正確に記入してください。間違っぬりつぶしたときは、消しゴムできれいに消してください。なお、問題で指示している解答番号の数と、解答用紙に印字されている解答番号の数は同じとは限りません。指示された解答番号以外の箇所を記入しても採点されませんのでご注意ください。

〔解答例〕 ① 日本の首都はどこか。1～5から一つ選べ。解答番号は

1 京都 2 奈良 3 東京 4 名古屋 5 大阪

この場合、正答は「3 東京」なので、解答用紙の解答番号②の右横に並んでいる③を黒くぬりつぶせばよいのです。

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| ② | ① | ② | ● | ④ | ⑤ |
|---|---|---|---|---|---|

- 5 その他、係員が注意したことをよく守ってください。

指示があるまで中をあけてはいけません。

1 高等学校学習指導要領（平成21年3月告示）「第2章 第6節 保健体育 第2款 各科目 第1 体育」の内容について、次の（1）～（7）の問いに答えよ。

（1）「1 目標」について、正しく記載されているものはどれか。1～5から一つ選べ。

解答番号は

- 1 運動の論理的、計画的な実践を通して、知識を深めるとともに技能を高め、運動の楽しさを深く味わうことができるようにし、自己の状況に応じて体力の向上を図る能力を育て、公正、協力、共同、参画などに対する意欲を高め、健康・安全を確保して、生涯にわたって豊かなスポーツライフを継続する資質や能力を育てる。
- 2 運動の合理的、計画的な実践を通して、知識を深めるとともに技能を高め、運動の楽しさや喜びを深く味わうことができるようにし、自己の状況に応じて体力の向上を図る能力を育て、公正、協力、責任、参画などに対する意欲を高め、健康・安全を確保して、生涯にわたって豊かなスポーツライフを継続する資質や能力を育てる。
- 3 運動の合理的、計画的な実践を通して、知識を深めるとともに技能を高め、運動の楽しさを深く味わうことができるようにし、自己の状況に応じて体力の向上を図る能力を育て、公正、協力、共同、参画などに対する意欲を高め、健康・安全を確保して、生涯にわたって豊かな社会生活を継続する資質や能力を育てる。
- 4 運動の合理的、総合的な実践を通して、知識を深めるとともに技能を高め、運動の楽しさを深く味わうことができるようにし、自己の状況に応じて体力の向上を図る能力を育て、公正、協力、共同、参画などに対する意欲を高め、健康・安全を確保して、生涯にわたって豊かなスポーツライフを継続する資質や能力を育てる。
- 5 運動の論理的、総合的な実践を通して、知識を深めるとともに技能を高め、運動の楽しさや喜びを深く味わうことができるようにし、自己の状況に応じて体力の向上を図る能力を育て、公正、協力、責任、参画などに対する意欲を高め、健康・安全を確保して、生涯にわたって豊かな社会生活を継続する資質や能力を育てる。

(2) 「2 内容 A 体づくり運動」について、空欄A～Eに入る語句の正しい組合せはどれか。
1～5から一つ選べ。解答番号は

(1) 次の運動を通して、体を動かす楽しさや（ A ）を味わい、健康の保持増進や体力の向上を図り、目的に適した運動の計画や自己の体力や生活に応じた運動の計画を立て、（ B ）に役立てることができるようにする。

ア 体ほぐしの運動では、心と体は互いに影響し変化することに気付き、体の状態に応じて体の調子を整え、仲間と（ C ）に交流するための手軽な運動や（ D ）な運動を行うこと。

イ 体力を高める運動では、自己のねらいに応じて、健康の保持増進や調和のとれた体力の向上を図るための（ E ）な運動の計画を立て取り組むこと。

| | A | B | C | D | E |
|---|------|-----|-----|-----|-----|
| 1 | よろこび | 社会 | 積極的 | 律動的 | 積極的 |
| 2 | 心地よさ | 実生活 | 積極的 | 律動的 | 継続的 |
| 3 | 心地よさ | 社会 | 積極的 | 規則的 | 積極的 |
| 4 | よろこび | 実生活 | 友好的 | 規則的 | 積極的 |
| 5 | 心地よさ | 社会 | 友好的 | 律動的 | 継続的 |

(3) 「2 内容 B 器械運動」に示されている4つの運動について、正しい組合せはどれか。
1～5から一つ選べ。解答番号は

- 1 マット運動、吊り輪運動、平均台運動、平行棒運動
- 2 マット運動、鉄棒運動、段違い平行棒運動、跳び箱運動
- 3 マット運動、平均台運動、跳び箱運動、平行棒運動
- 4 マット運動、鉄棒運動、平均台運動、跳び箱運動
- 5 マット運動、鉄棒運動、跳び箱運動、吊り輪運動

(4) 「2 内容 F 武道」について、空欄 A～E に入る語句の正しい組合せはどれか。1～5 から一つ選べ。解答番号は

(2) 武道に (A) に取り組むとともに、相手を尊重し、(B) などの伝統的な行動の仕方を大切にしようとする事、役割を (C) に引き受け自己の責任を果たそうとする事などや、健康・安全を確保することができるようにする。

(3) (D) な考え方、技の名称や (E)、体力の高め方、課題解決の方法、試合の仕方などを理解し、自己や仲間の課題に応じた運動を継続するための取り組み方を工夫できるようにする。

| | A | B | C | D | E |
|---|-----|----|-----|-----|-------|
| 1 | 主体的 | 作法 | 積極的 | 伝統的 | 基本動作 |
| 2 | 主体的 | 礼法 | 能動的 | 伝統的 | 見取り稽古 |
| 3 | 自主的 | 作法 | 能動的 | 歴史的 | 基本動作 |
| 4 | 主体的 | 礼法 | 積極的 | 伝統的 | 見取り稽古 |
| 5 | 自主的 | 作法 | 積極的 | 歴史的 | 見取り稽古 |

(5) 「2 内容 G ダンス」について、空欄A～Eに入る語句の正しい組合せはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

(1) 次の運動について、感じを込めて踊ったり仲間と自由に踊ったりする楽しさや喜びを味わい、それぞれ特有の表現や踊りを高めて交流や発表ができるようにする。

ア 創作ダンスでは、(A) テーマにふさわしいイメージをとらえ、個や群で、対極の動きや空間の使い方で変化を付けて即興的に表現したり、イメージを強調した作品にまとめたりして踊ること。

イ フォークダンスでは、踊り方の特徴を強調して、音楽に合わせて多様な (B) や動きと組み方で仲間と対応して踊ること。

ウ 現代的なリズムのダンスでは、(C) の特徴を強調して全身で自由に踊ったり、変化とまとまりを付けて仲間と対応したりして踊ること。

(2) ダンスに主体的に取り組むとともに、互いに共感し高め合おうとすること、役割を積極的に引き受け (D) を果たそうとすること、合意形成に貢献しようとするなどや、健康・安全を確保することができるようにする。

(3) ダンスの名称や用語、(E) と表現の仕方、体力の高め方、課題解決の方法、交流や発表の仕方などを理解し、グループや自己の課題に応じた運動を継続するための取り組み方を工夫できるようにする。

| | A | B | C | D | E |
|---|------|------|-----|--------|-------|
| 1 | 表したい | ステップ | 踊り方 | 分担した役割 | 文化的背景 |
| 2 | 表したい | 感じ | リズム | 自己の責任 | 踊りの特徴 |
| 3 | 多様な | 感じ | 踊り方 | 分担した役割 | 踊りの特徴 |
| 4 | 表したい | ステップ | リズム | 自己の責任 | 文化的背景 |
| 5 | 多様な | ステップ | リズム | 分担した役割 | 文化的背景 |

(6)「2 内容 H 体育理論 (1) スポーツの歴史、文化的特性や現代のスポーツの特徴について理解できるようにする。」において、記載されているものを下のA～Eより選んだ場合、正しい組合せはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

- A スポーツは、各ライフステージにおける身体的、心理的、社会的特徴に応じた楽しみ方があること。また、その楽しみ方は、個人のスポーツに対する欲求などによっても変化すること。
- B スポーツの技術や戦術、ルールは、用具の改良やメディアの発達に伴い変わり続けていること。
- C 現代のスポーツは、国際親善や世界平和に大きな役割を果たしており、その代表的なものにオリンピックムーブメントがあること。また、ドーピングは、フェアプレイの精神に反するなど、能力の限界に挑戦するスポーツの文化的価値を失わせること。
- D 現代のスポーツは、経済的な波及効果があり、スポーツ産業が経済の中で大きな影響を及ぼしていること。
- E 運動やスポーツの技術は、学習を通して技能として発揮されるようになること。また、技術の種類に応じた学習の仕方があること。

- 1 B C D
- 2 A B E
- 3 C D E
- 4 A D E
- 5 A B C

(7) 「3 内容の取扱い」において、記載されているものはどれか。1～5から一つ選べ。

解答番号は

- 1 入学年次においては、「A体づくり運動」、「C陸上競技」、「D水泳」及び「Gダンス」についてはこれらの中から二つ以上を、「E球技」及び「F武道」についてはこれらの中から一つ以上をそれぞれ選択して履修できるようにすること。その次の年次以降においては、「B器械運動」から「Gダンス」までの中から一つ以上を選択して履修できるようにすること。
- 2 入学年次においては、「A体づくり運動」、「C陸上競技」、「D水泳」及び「E球技」についてはこれらの中から一つ以上を、「F武道」及び「Gダンス」についてはこれらの中から一つ以上をそれぞれ選択して履修できるようにすること。その次の年次以降においては、「B器械運動」から「Gダンス」までの中から二つ以上を選択して履修できるようにすること。
- 3 入学年次においては、「C陸上競技」、「D水泳」、「E球技」及び「Gダンス」についてはこれらの中から一つ以上を、「B器械運動」及び「F武道」についてはこれらの中から一つ以上をそれぞれ選択して履修できるようにすること。その次の年次以降においては、「B器械運動」から「Gダンス」までの中から一つ以上を選択して履修できるようにすること。
- 4 入学年次においては、「B器械運動」、「C陸上競技」、「E球技」及び「Gダンス」についてはこれらの中から二つ以上を、「D水泳」及び「F武道」についてはこれらの中から一つ以上をそれぞれ選択して履修できるようにすること。その次の年次以降においては、「B器械運動」から「Gダンス」までの中から二つ以上を選択して履修できるようにすること。
- 5 入学年次においては、「B器械運動」、「C陸上競技」、「D水泳」及び「Gダンス」についてはこれらの中から一つ以上を、「E球技」及び「F武道」についてはこれらの中から一つ以上をそれぞれ選択して履修できるようにすること。その次の年次以降においては、「B器械運動」から「Gダンス」までの中から二つ以上を選択して履修できるようにすること。

2 科目「体育」に関する(1)～(6)の問いに答えよ。

(1) 学校体育実技指導資料 第7集 「体づくり運動—授業の考え方と進めかた— (改訂版)」の「第1章 理論編 第3節 『体づくり運動』の指導と評価 2『体づくり運動』における学習評価」に関する記述について、正しいものを○、誤っているものを×とした場合、正しい組合せはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

- A 多様な動きをつくる運動(遊び)では、「運動への関心・意欲・態度」、「運動についての思考・判断」、「運動の技能」の3観点で観点別評価をする。
- B 「体ほぐしの運動」は、技能の習得・向上を直接のねらいとするものである。
- C 中学校・高等学校における「体力を高める運動」は、運動の計画を立てることが主な目的となる。
- D 体づくり運動の学習評価は、小学校及び中学校以降で発達段階及び指導の専門性等の違いから、それぞれの校種に応じた学習評価を検討する必要がある。
- E 「体力を高める運動」の学習評価について、中学校、高等学校では「運動への関心・意欲・態度」、「運動についての思考・判断」、「運動についての知識・理解」、「運動の技能」の4観点で観点別評価をする。

| | A | B | C | D | E |
|---|---|---|---|---|---|
| 1 | × | ○ | × | ○ | × |
| 2 | ○ | × | ○ | ○ | × |
| 3 | ○ | × | ○ | × | ○ |
| 4 | × | ○ | ○ | × | ○ |
| 5 | ○ | ○ | × | ○ | × |

(2) 陸上競技における走幅跳のルールで無効試技とならないものはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

- 1 着地の際、砂に残った最も近い痕跡よりも踏切線に近い砂場の外の境界線または地面に触れた時。
- 2 助走あるいは跳躍動作中に宙返りのようなフォームを使った時。
- 3 着地の際に、身体の一部またはその時に身に付けていたものが着地場所の境界線またはその外側の地面に接触した時。
- 4 踏切線の延長線より先でも手前でも、踏切板の両端よりも外側から踏み切った時。
- 5 競技者が跳躍しないで走り抜けたり、跳躍の際に身体のどこかが踏切線の先の地面に触れたりした時。

(3) 球技におけるルールについて記述したものである。正しいものを○、誤っているものを×とした場合、正しい組合せはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

- A バレーボールのサービスは、主審がサービス許可を吹笛で合図した後、8秒以内に打たなければならない。
- B バasketボールのアンスポーツマンライクファウルは、規則の精神を逸脱した非常に激しいファウルのことでハードファウルとも言い、ショットの動作中でなくても2個のフリースローが与えられる。
- C ハンドボールでスローオフをするプレーヤーは、片足をセンターラインの上に置き、審判の吹笛後5秒以内にスローしなければならない。
- D 卓球のサービスを行う際にトスでボールに回転を与えないように、ほぼ垂直方向に16cm以上投げ上げなければならない。
- E テニスで自分のコート内のボールを正しく打ったあとでも、自分の体やラケットがネットを越したときはオーバーネットとなる。

| | A | B | C | D | E |
|---|---|---|---|---|---|
| 1 | ○ | ○ | × | ○ | × |
| 2 | ○ | × | × | ○ | ○ |
| 3 | ○ | × | ○ | × | × |
| 4 | × | ○ | ○ | × | ○ |
| 5 | × | ○ | × | ○ | ○ |

(4) ラグビーのスクラムにおける反則の内、その地点からフリーキックで再開するものはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

- 1 故意にスクラムを崩す。
- 2 相手側とある距離を隔てて突進してスクラムを組む。
- 3 スクラムハーフが相手にボールが出たと思わせる動きをする。
- 4 9名以上でスクラムを組む。
- 5 スクラムの中のボールを手で扱う。

(5) 柔道における禁止事項についての記述である。次の中から重大な違反として一回で「反則負け」となる行為はどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

- 1 柔道着を口にくわえること。
- 2 立ち姿勢において、なんの攻撃動作もとらないこと。
- 3 故意に自分の柔道着を乱すこと。
- 4 相手の握りを切るために相手の手または腕を膝や足で蹴ること。
- 5 相手が払い腰等を掛けたとき、相手の支えている脚を内側から刈ること。

(6) 次の文は、学校体育実技指導資料 第4集「水泳指導の手引(三訂版)」(平成26年3月)に記載されている平泳ぎにおける技能指導の要点の一部であるが、下線部については誤りが含まれているものがある。文中の下線部A～Eについて正しいものを○、誤っているものを×とした場合、正しい組合せはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

<脚の動作>

- ① 両足先をそろえて伸ばした状態から、両膝を引き寄せながら肩の幅に開き、同時に足の裏を A 下向きにして踵を尻の方へ引き寄せる。
- ② けり始めは、親指を B 外向きにし、土踏まずを中心とした足の裏で水を左右後方に押し出し、C 膝が伸びてから両脚で水を押し挟み、最後は両脚をそろえてける。
- ③ けり終わったら、惰力を利用してしばらく伸びをとる。

<腕の動作>

- ① 両手のひらを下向きにそろえ、腕の前、あごの下から水面と平行に前方へ出す。
- ② 両手のひらを斜め外向きにして左右に水を押し開きながら腕を curve、手のひらと前腕を後方に向ける。
- ③ 両肘が肩の横にくるまで手をかき進めたら、D 両腕で内側後方に水を押しながら胸の前でそろえる。

<キックとプルのタイミング>

- E 腕で水をかく間に足裏で水をけり、腕を前方に差し出す間に脚を曲げて踵を引き寄せる。

| | A | B | C | D | E |
|---|---|---|---|---|---|
| 1 | ○ | ○ | × | × | ○ |
| 2 | × | × | × | ○ | ○ |
| 3 | ○ | × | ○ | × | × |
| 4 | × | × | ○ | × | ○ |
| 5 | × | ○ | × | ○ | × |

3 科目「保健」に関する(1)～(12)の問いに答えよ。

(1) 次の各文のうち、世界保健機構(WHO)憲章前文に記載されている「健康」の定義として正しいものはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

- 1 健康なからだであり続けるには、まず自分の生活習慣を見直す必要があることをいう。
- 2 病気でないとか、弱っていないということではなく、肉体的にも、精神的にも、そして社会的にも、すべてが満たされた状態にあることをいう。
- 3 物理的な豊かさやサービスの量、個々の身辺自立だけでなく、精神面を含めた生活全体の豊かさと自己実現を含めたものをいう。
- 4 生物の個体または群を取り囲み、生育状態などに影響を与える自然要因のことをいう。
- 5 感染、病気、あるいは望まれない侵入生物を回避するために十分な生物的防御力を持っている状態にあることをいう。

(2) 世界保健機構（WHO）が1986年に示した「ヘルスプロモーション」の定義とそれが示された憲章について、正しい組合せはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

- 1 日常的・継続的な医療・介護に依存しないで、自分の心身で生命維持し、自立した生活ができる
－「WHO憲章」
- 2 日常的・継続的な医療・介護に依存しないで、自分の心身で生命維持し、自立した生活ができる
－「ユネスコ憲章」
- 3 日常的・継続的な医療・介護に依存しないで、自分の心身で生命維持し、自立した生活ができる
－「オタワ憲章」
- 4 人々が自らの健康をコントロールし、改善できるようにするプロセスである－「WHO憲章」
- 5 人々が自らの健康をコントロールし、改善できるようにするプロセスである－「オタワ憲章」

(3) 平成17年6月に厚生労働省と農林水産省が策定した「食事バランスガイド」で1日に食べるとよい目安として示されている「料理区分」を多い順に並べているものはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

- 1 「主食」－「副菜」－「主菜」－「牛乳・乳製品」－「果物」
- 2 「主菜」－「副菜」－「主食」－「牛乳・乳製品」－「果物」
- 3 「主食」－「主菜」－「副菜」－「牛乳・乳製品」－「果物」
- 4 「主食」－「主菜」－「副菜」－「果物」－「牛乳・乳製品」
- 5 「主食」－「副菜」－「主菜」－「果物」－「牛乳・乳製品」

(4) 次のア～エは、熱中症で起こる障がいの病型を説明したものである。病型A～Dについての説明として正しい組合せはどれか、1～5から一つ選べ。解答番号は

【 病 型 】

A 熱けいれん B 熱射病 C 熱失神 D 熱疲労

ア 炎天下にじっとしていたり、立ち上がった時、運動後などに起こる。皮膚血管の拡張と下肢への血液貯留のために血圧が低下、脳血流が減少して起こるもので、めまいや失神（一過性の意識障害）などの症状がみられる。

イ 大量の発汗があり、水のみを補給した場合に血液の塩分濃度が低下して起こるもので、筋の興奮性が亢進して、四肢や腹筋のけいれんと筋肉痛が起こる。

ウ 脱水によるもので、全身倦怠感、脱力感、めまい、吐き気、嘔吐、頭痛などの症状が起こる。体温の上昇は顕著ではない。

エ 体温調節が破綻して起こり、高体温と意識障害が特徴である。意識障害は、周囲の状況が分からなくなる状態から昏睡まで、程度は様々である。脱水が背景にあることが多く、血液凝固障害、脳、肝、腎、心、肺などの全身の多臓器障害を合併し、死亡率が高い。

| | A | B | C | D |
|---|---|---|---|---|
| 1 | ア | イ | ウ | エ |
| 2 | エ | イ | ウ | ア |
| 3 | イ | ウ | ア | エ |
| 4 | ア | エ | ウ | イ |
| 5 | イ | エ | ア | ウ |

(5) 熱中症の予防についての説明で、正しいものを○、誤っているものを×とした場合、正しい組合せはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

- A 水分補給は、2%～3%程度の食塩水がよい。
- B 激しい運動では、休憩は30分に1回はとることが望ましい。
- C 熱中症は梅雨明けなど急に暑くなった時に多く発生する傾向がある。
- D 肥満傾向の者、体力の低い者、暑さに慣れていない者は運動を軽減する。特に肥満傾向の者は熱中症になりやすいので、十分な予防措置をとる必要がある。
- E 服装は軽装とし、吸湿性や通気性のよい素材にする。直射日光は帽子では防ぐことができないので必要ない。

| | A | B | C | D | E |
|---|---|---|---|---|---|
| 1 | ○ | ○ | ○ | × | × |
| 2 | ○ | × | ○ | × | ○ |
| 3 | ○ | × | × | × | ○ |
| 4 | × | ○ | ○ | ○ | × |
| 5 | × | ○ | × | ○ | ○ |

(6) 熱中症予防には暑さ寒さに関係する4要素を取り入れた、WBGT（湿球黒球湿度）が活用されている。4要素に当てはまらないものはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

- 1 湿度
- 2 照度
- 3 気温
- 4 輻射熱
- 5 気流

(7) 次の文は、たばこに関する記述である。空欄 A～E に入る語句の正しい組合せはどれか。
 1～5 から一つ選べ。解答番号は

たばこの煙には (A)、タールなど種々の発がん物質・発がん促進物質、一酸化炭素、種々の線毛障害性物質、その他多種類の有害物質が含まれている。

喫煙により (B)、呼吸器系などに対する急性影響がみられるほか、喫煙者では (C) をはじめとする種々のがん、虚血性心疾患、慢性気管支炎、肺気腫などの閉塞性肺疾患、胃・十二指腸潰瘍などの消化器疾患、その他種々の疾患のリスクが増大する。

たばこの煙は、喫煙時にたばこ自体やフィルターを通過して口腔内に達する (D) と、これが吐き出された「呼出煙」、及び点火部から立ち昇る (E) に分けられる。各種有害物質の発生は (D) より (E) の方が多い。

| | A | B | C | D | E |
|---|------|------|------|-----|-----|
| 1 | ニコチン | 循環器系 | 肺がん | 副流煙 | 主流煙 |
| 2 | ニコチン | 骨格系 | 肝臓がん | 副流煙 | 主流煙 |
| 3 | ヘロイン | 骨格系 | 肺がん | 主流煙 | 副流煙 |
| 4 | ニコチン | 循環器系 | 肺がん | 主流煙 | 副流煙 |
| 5 | ヘロイン | 循環器系 | 肝臓がん | 主流煙 | 副流煙 |

(8) 自転車安全利用五則について、正しいものを○、誤っているものを×とした場合、正しい組合せはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

A 自転車は、歩道が原則、車道は例外

道路交通法上、自転車は軽車両と位置付けられている。したがって歩道と車道の区別があるところは歩道通行が原則。

B 車道は右側を通行

自転車は、道路の右端に寄って通行しなければならない。

C 歩道は歩行者優先で、車道寄りを徐行

歩道では、すぐに停止できる速度で、歩行者の通行を妨げる場合は一時停止しなければならない。

D 安全ルールを守る

飲酒運転、二人乗り、並進の禁止。夜間はライトを点灯。信号を守る。交差点での一時停止と安全確認。

E 子どもはヘルメットを着用

児童・幼児の保護責任者は、児童・幼児に乗車用のヘルメットをかぶらせるようにすること。

| | A | B | C | D | E |
|---|---|---|---|---|---|
| 1 | ○ | ○ | ○ | × | × |
| 2 | × | × | ○ | × | ○ |
| 3 | ○ | ○ | × | × | × |
| 4 | × | ○ | × | ○ | ○ |
| 5 | × | × | ○ | ○ | ○ |

(9) 次の各文は、結婚に関する法規の一部である。空欄A～Eに入る語句の正しい組み合わせはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

・「憲法24条」

結婚は（ A ）にもとづいて成立し、夫婦が同等の権利を有することを基本として、相互の協力により維持されなければならない。

・「民法731条」

男は（ B ）に、女は（ C ）にならなければ、婚姻することができない。

・「民法734条」

（ D ）血族または3親等内の（ E ）血族との間では婚姻することができない。

| | | | | |
|---------|-----------|-----------------|------|------|
| ア 満16歳 | イ 満18歳 | ウ 満20歳 | エ 直系 | オ 傍系 |
| カ 父母の同意 | キ 両性の合意のみ | ク 男性または女性の一方の意思 | | |

| | A | B | C | D | E |
|---|---|---|---|---|---|
| 1 | ク | ウ | ウ | エ | オ |
| 2 | カ | イ | イ | オ | エ |
| 3 | キ | イ | ア | オ | エ |
| 4 | カ | イ | イ | エ | オ |
| 5 | キ | イ | ア | エ | オ |

(10) 「緊急避妊薬」の説明について、誤っているものはどれか。1～5から一つ選べ。

解答番号は

- 1 日本では、平成23年2月に初めて承認された。
- 2 店頭購入はできない。
- 3 保険適用はされない。
- 4 卵胞ホルモン製剤である。
- 5 産婦人科医の処方が必要である。

(11) 下記の「環境ラベル」の名称はどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は



- 1 バイオマスマーク
- 2 PETボトルリサイクル推奨マーク
- 3 エコマーク
- 4 牛乳パック再利用マーク
- 5 間伐材マーク

(12) グリーンマークについて説明した文はどれか。1～5から一つ選べ。

解答番号は

- 1 環境保全に役立つと認められた製品に表示されるマーク。
- 2 古紙を一定以上の割合で原料に使用した紙製品に表示されるマーク。
- 3 販売店に返却して、繰り返して使うガラスびんのマーク。
- 4 再生紙の古紙配合率を表示するマーク。
- 5 使用済み牛乳パックを原料として使用した商品のマーク。

4 次の(1)～(9)の問いに答えよ。

(1) 筋肉が活動して筋力を発揮することを筋収縮という。筋収縮の種類は大きく分類すると3種類ある。それぞれの収縮の種類を説明した次の文の空欄A～Cに入る正しい語句を答えよ。

- (A) 収縮・・・筋肉が長さを変えないで力を発揮する筋収縮。
- (B) 収縮・・・筋肉が短縮しながら力を発揮する筋収縮。
- (C) 収縮・・・筋肉が伸ばされながら力を発揮する筋収縮。

(2) 次の各文は、陸上競技におけるトラック競技のルールである。空欄A～Cに入る正しい語句や数字を答えよ。

- ・リレー競走では、バトンは(A)ゾーン内で受け渡さなければならない。
- ・4×100mリレーでは第1走者以外のチームの走者は(A)ゾーンの直前(B)m以内のところから走り始めてもよい。
- ・トラック競技では、競技者の順位は、その(C)のいずれかの部位がフィニッシュラインのスタートラインに近い端の垂直面に達したことで決める。

(3) 学校体育実技指導資料 第7集「体づくり運動—授業の考え方と進めかた—(改訂版)」の「第1章 理論編 第1節『体づくり運動』のねらいと内容」に記載されている体づくり運動を「実生活(実社会)に生かす」とは、どのようなことか説明せよ。

(4) テニスのラケットの握り方を2種類答えよ。

(5) バスケットボールにおけるルールについて空欄A～Dに入る正しい数字を答えよ。

- ・フロントコート内でボールをコントロールしているプレーヤーは、相手のバスケットゴールに近い制限区域内に（ A ）秒を超えてとどまってはならない。
- ・スローインでは、審判にボールを手渡されてから（ B ）秒以内にスローしなくてはならない。
- ・バックコート内でライブのボールをコントロールしたチームは、（ C ）秒以内にボールをフロントコート内に進めなければならない。
- ・自チームのプレーヤーがライブのボールをコントロールしたチームは、（ D ）秒以内にショットしなければならない。

(6) 平成26年度に大阪府教育委員会が運動する機会の少ない子どもや、運動が苦手な子どもも、楽しく体を動かすことのできるツールとして作成した体操とダンスの正式名称を答えよ。

(7) 日本赤十字社が示す多量の出血時の止血法について説明せよ。

A 直接圧迫止血

B 間接圧迫止血

(8) 次の文は、「女性の性周期」について説明したものである。空欄A～Gに入る正しい語句を答えよ。

- ・(A) ホルモン作用により、卵胞が成熟する。卵胞から卵胞ホルモンが出て、(B) が厚くなる。
- ・(C) ホルモン作用で排卵が起こり、(D) が卵子を取り込む。
- ・線毛上皮の線毛運動によって、卵管の平滑筋層は蠕動(ぜんどう)収縮をおこなって、卵子を子宮に移動させる。
- ・残された卵胞は黄体となる。黄体から黄体ホルモンが出て、受精卵が(E) して育ちやすいように(B) を充血させる。
- ・卵子が受精しないと、黄体は約2週間で(F) していく。黄体ホルモンが急に減ると(B) がはがれ、少量の血液といっしょに外に出される。これが(G) である。

(9) 下記に書かれている国際機関の日本語名称、その機関が行っている保健活動の活動内容について答えよ。

- A UNICEF
- B UNFPA
- C UNAIDS

